



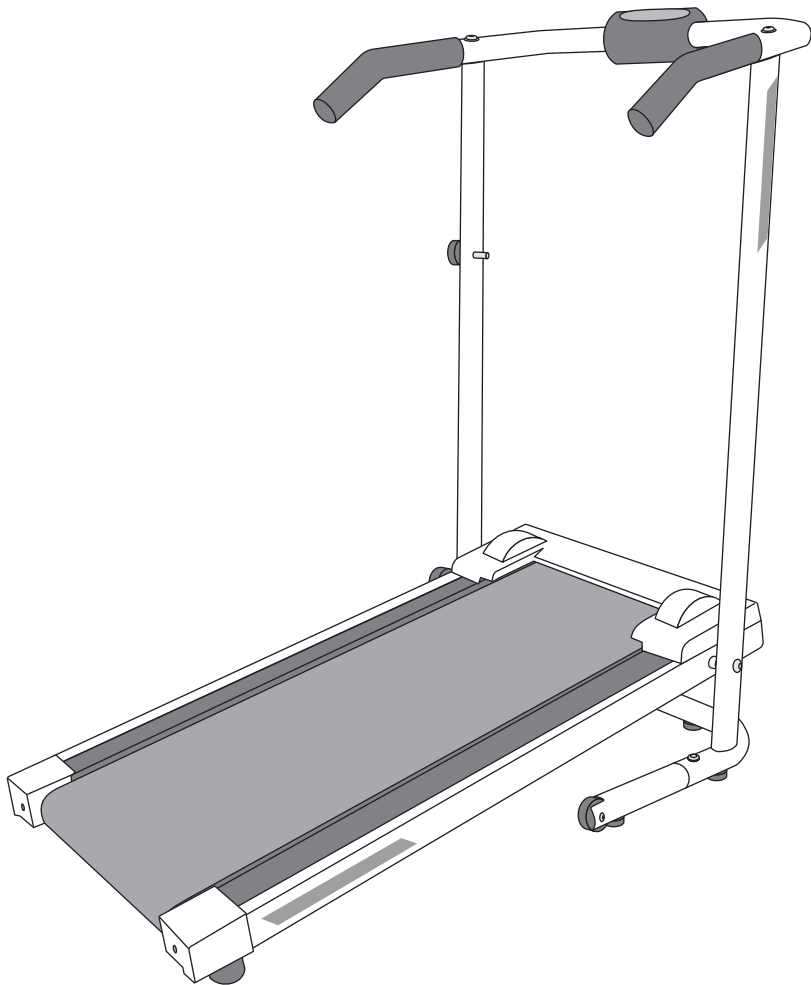
品名

自走式ウォーカー

型式

NZ500

取扱説明書



安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

- 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。
- 無断の複製は固く禁じます。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、自走式ウォーカー「NZ500」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書は、本製品の組立と使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容にしたがって正しくお使いください。
また、お読みになった後も、必要なときにいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
なお、本製品のご使用制限は体重90kg以下となります。

INDEX

安全のため
必ず守っていただくこと
警告・注意事項

各部の名称
部材及び付属品

組立手順

表示メーターの機能

本体の開き方・
折りたたみ方法
移動方法

歩行ベルトの調節方法

お手入れ方法
故障かな?と思う前に

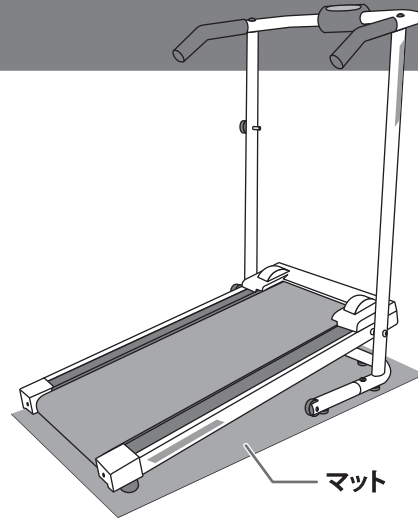
⚠ 本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です！

家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 床面保護について

必ず床面保護マットを敷く

使用中および製品の移動・保管の際には必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。直接床材の上で設置や保管をした場合、床面の材質（塩化ビニル製など）によっては床材が変色する場合があります。（弊社では専用マットを別売しております。）



安全のため必ず守っていただくこと
警告・注意事項

警告・注意事項

安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書にしたがった使用方法で点検・運動を行ってください。

⚠ 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

⚠ 注意

記載されている内容を守らなければ、損害を負ったり、物的損害が発生するものを示します。

・破損したままで使用しますと、傷害事故の原因になります。

絵表示の意味



絶対におこなわないでください。



分解をしないでください。



必ず指示に従い、おこなってください。



確認をしてください。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じた、いかなる事故につきましても、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の組立及び使用はせず、ただちに弊社カスタマーサービス課へお問い合わせください。

●各ページには安全にご使用いただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、記載している内容を十分ご理解の上、ご使用ください。

警告・注意事項

使用前の警告・注意事項

警告

- ❗ 本製品は家庭用のフィットネス機器です。学校・スポーツジム・業務用など、不特定多数の方による使用はしないでください。また、動物の運動用や運動以外の目的では使用しないでください。
- ❗ 本製品は歩行用です。走行用としての使用はしないでください。ご自身にあった無理のない速度でご使用ください。
- ❗ 本製品は健康の維持・増進を目的とした製品であり健康な方を対象としています。次に該当する方は本製品を使用しないでください。

- 医師が使用を不適当と認めた方

次に該当する方は必ず医師に相談の上、ご使用ください。

- 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
- 知覚障害のある方
- 妊娠している、または妊娠の疑いのある方
- 皮膚疾患のある方
- 血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
- 骨粗しょう症など骨に異常のある方
- 心臓に障害のある方
- ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
- 呼吸器障害をお持ちの方
- 高血圧症の方
- 内臓疾患（胃炎、肝炎、腸炎）などの急性症状のある方
- 悪性の腫瘍のある方
- リウマチ症、痛風、変形性関節炎などの方
- 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
- 腰痛（椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など）のある方
- 脚、腰、首、手にしびれのある方
- 静脈りゅうなどの重度の血行障害や血栓症などのある方
- リハビリテーション目的で使用される方

上記以外に身体に異常を感じているとき

- ❗ 小学生以下及び1人での運動に不安を感じている方、他者から見てそう感じられる方が使用される場合、またはリハビリテーションの目的で使用される場合は、成人（健常者）の方の介添えの上、ご使用ください。また、小さなお子様やペットのいる場所での運動・保管はおやめください。
- ⊘ 小さなお子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方が一人で本製品に触れ、使用しないように十分ご注意ください。誤った使用は事故の原因になります。
- ❗ 本製品の使用体重制限は最大90kgです。体重が90kgを超える方はご使用はしないでください。ご使用中、機器が破損するおそれがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。
- ❗ この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いいたします。紛失された場合、再発行はお受けし兼ねることがあります。

設置時の警告・注意事項

警告

- ❗ 安全のため、設置の際は必ず軍手などを着用して、大人2人以上で行ってください。
- ❗ 本製品の設置の際は、使用者がトレーニング中に他の器具に触れないような場所に設置してください。
- ⊘ 直射日光の当たる場所や湿気の多い場所、熱器具の近く、屋外には設置しないでください。
- ❗ 本製品の設置の際は、ボルト、ナット、パイプなどに手、指などをはさまれないようにご注意ください。また、床面を保護するマットなどを敷いてください。
- OK? 本製品を長期にわたりご使用いただくため、ボルトの締まり、ピンの差し込み、金属バリなどの有無、変形やひび割れなどが無いことをご確認ください。
- ❗ ローラーや歩行ベルトなどの駆動部分に手足や髪の毛などを巻き込まれないようにご注意ください。
- ⊘ 本製品を改造、もしくは付加及び部品を取り外した状態で使用された場合、重大な事故を起こすおそれがありますので絶対にしないでください。

注意

- OK? 設置前には部品が全て揃っていることを必ずご確認ください。もし揃っていない場合にはお手数ですが弊社カスタマーサービス課までご連絡ください。
- ❗ 本製品は必ず屋内でご使用ください。屋外や倉庫、ベランダや軒下など、チリやほこり、砂、ペットの毛が多い場所、浴室など湿度の高い場所、熱器具の近くには設置しないでください。サビや傷み・故障の原因になります。
- ❗ 本製品は床強度がしっかりとした水平な床の上に設置し、使用中及び移動・保管の際にも必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。また、直接床材の上で使用された場合、床材の材質（塩化ビニル製など）によっては床材が変色する場合があります。特に、畳の上ではご使用にならないでください。畳に損傷を与えます。
- OK? 設置完了後、大きなグラつきやガタつきがないことを必ずご確認ください。

使用時の警告・注意事項

警告

- ⊘ 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないでください。
- ❗ 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し、(ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください) また、手指や髪の毛などの巻き込みにご注意ください。

安全のため必ず守っていただくこと
警告・注意事項

警告・注意事項

安全のため必ず守っていただくこと
警告・注意事項

- ⊖ 裸足・靴下・ストッキングなどで本製品をご使用になるのは危険です。必ずゴム底の運動靴（ランニングシューズ、トレーニングシューズ）を履いてご使用ください。運動靴を履かずに使用された場合、足の巻き込みやケガ、事故の原因になります。
- ⊖ 安全のため、ピンやボールペン、装飾品などをポケットに入れたり、身につけたままでの運動は絶対にしていただきません。
- ⊖ 健康のため、食直後は運動を避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
- ❗ 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのがよく、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。
- ❗ 下記のような症状が出たときは、運動を中止してください。（めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靭帯の痛み、骨折、その他心身の異常）
- Ⓞ 使用時には都度、各部の部品が完全に固定されていることを必ずご確認ください。ボルトが緩んでいると、ご使用中に部品が外れたりすることもあり、重大な事故を起こすおそれがあります。
- Ⓞ 使用時には必ず、折りたたみ可動部など各箇所が正しく固定されており、本体支柱などがガタつかないことをご確認ください。
- ❗ 使用時には十分な準備運動を行い、身体をほぐしてください。また、運動後も同様に身体をほぐしてください。いきなりトレーニングをすると筋肉などに損傷を及ぼす原因になります。
- ❗ 「折りたたみ時」「使用時」「移動時」は、ボルト、パイプなどに手、指などをはさまれないようにご注意ください。
- ❗ 保護者の方は小さなお子様を本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。
- ❗ 安全のため、使用中以外でも歩行ベルトやローラー部分に手、指などを入れたりせず、また、物や動物、小さなお子様を本製品に近づかないよう十分ご注意ください。
- Ⓞ 使用時には本製品の下や周囲に、歩行ベルトに巻き込むような物がないことをご確認ください。
- ❗ 安全のため、ご使用中は必ずハンドルを握ってご使用ください。
- ⊖ 後ろ向きでの歩行や走行は危険ですので、絶対にしていただきません。
- ⊖ 乗り降りする際、ハンドルにもたれかかったり、使用中に左右に激しく揺る運動、また、周囲の人が使用者及び本製品を押したり引いたりする行為は安全性を損ない重大な事故を起こすおそれがありますので絶対にしていただきません。

⚠ 注意

- ⊖ 室温が10℃以下、35℃以上の状態ではご使用にならないでください。表示メーターが正常に表示しなくなるおそれがあります。
- ❗ 使用中に歩行ベルトが本体フレームの片側に擦れそうになるほど一方に片寄せた場合は、直ちに歩行ベルトを停止させ、歩行ベルトの調節を行ってください。（P9「歩行ベルトの調節方法」参照）

お手入れ・保管時の警告・注意事項

⚠ 警告

- ❗ 保管場所は本製品でつまづかないような場所に置き、特に小さなお子様勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包などを施してください。また、屋外や直射日光が当たる場所、高温・多湿な場所には保管しないでください。サビや傷み、故障、部品の劣化の原因になります。
- ❗ 本製品は折りたたみ保管することができますが、保管場所は床強度がしっかりとした水平な床の上に設置してください。また、振動などで歩行板が倒れる可能性がございますので、本製品の周囲に人（特にお子様）やペットがいないところ、そして家具などの障害物がないところに保管してください。
- Ⓞ 折りたたみ時には必ず、歩行板などの折りたたみ可動部やその他の各箇所がしっかり固定されていることをご確認ください。
- ⊖ 本製品の分解・改造は行わないでください。修理につきましては、弊社カスタマーサービス課までご相談ください。
- ❗ 万一、故障やその他のトラブルが発生した場合には、お手数でも弊社カスタマーサービス課までご相談ください。

⚠ 注意

- ❗ 電池の液漏れによる故障を防止するため、長期間（1週間以上）使用しない場合は、表示メーターの電池を抜いて保管してください。
- ❗ 本製品の移動・保管の際も必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。
- ❗ 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れなどを拭きとってください。また、汚れが落ちない場合は中性洗剤の薄め液で拭きとってください。
- ⊖ 本製品は塗装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはおやめください。
- ❗ 長期間ご使用になられますと、サビや摩耗により部品の劣化が起こります。お買い上げ日より1年を過ぎた製品、購入日が弊社にて確認できない場合は有償にて点検サービスを行っております。弊社カスタマーサービス課までご相談ください。
- Ⓞ 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使用してなくても部品の油切れやサビの発生、歩行ベルト下のデッキ表面に塗られているシリコンオイルの乾きなどが予想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、しばらく空回しを行って異常がないことを確認してからご使用ください。
- ❗ 環境保護のため、廃棄する場合は各自治体の取り決めに従ってください。

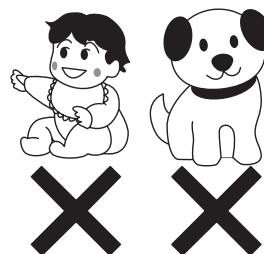
警告・注意事項

■使用中の注意

運動中は ハンドルを握る。

ご使用中は必ずハンドルを握ってご使用ください。
ハンドルを握らないで運動した場合、転倒などの事故やケガの原因となります。

小さなお子様や ペットのいる場所で 使用しない。



ローラーや歩行ベルトなどの 回転部分に触れない。

手足や髪の毛などを巻き込まないようにご注意ください。

各部のロック確認。

本体支柱及び歩行板など、折りたたみ可動部など各箇所がしっかりと固定されていることをご確認ください。

必ず床面を保護する マットなどを敷く。

床面保護のため、本製品の下には必ずマットなどを敷いてください。

子どもに触らせない。

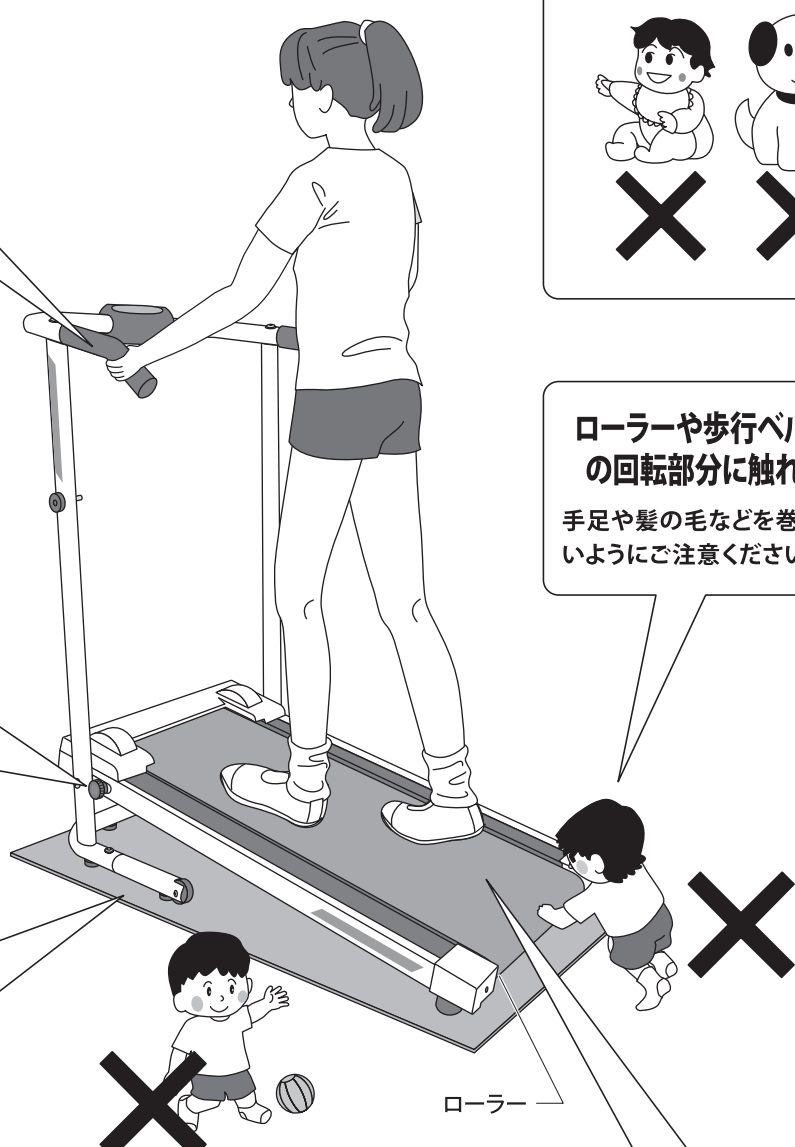
使用中・保管中は、本製品の近くで小さなお子様を遊ばせないようご注意ください。

歩行ベルトに巻き込み やすいものを近づけない。

ボールなどが本体に巻き込まれると、故障の原因になります。

裸足・靴下・ストッキング などで使用しない。

使用時は必ず運動靴を履いてください。運動靴を履かずに運動された場合、足の巻き込みやケガなど、思わぬ事故の原因になります。

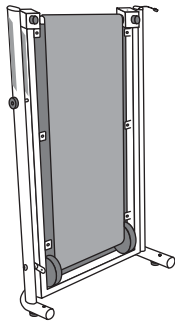


安全のため必ず守っていただくこと
警告・注意事項

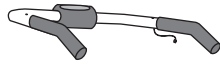
各部の名称 部材及び付属品

■部材及び付属品 梱包をあけましたら、必ず各部品・付属品が揃っていることをご確認ください。

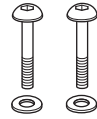
□本体



□ハンドル



□ハンドル取付ボルト
+ワッシャー 2組



□レッグ取付ボルト
+ワッシャー 2組
(レッグに仮止め済み)



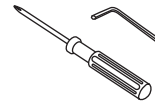
□レッグ 2本



□使用時固定用
ノブボルト



□工具 2種



□単4乾電池 2本



各部の名称
部材及び付属品

■各部の名称

ハンドル取付ボルト
+ワッシャー×2組

折りたたみ固定用
ノブピン

本 体

ホイールカバー

ノブボルト保管時
仮止め用ネジ穴

使用時固定用
ノブボルト

歩行板

レッグ取付ボルト
+ワッシャー×2組

レッグ

表示メーター

メーターコード

ハンドル

本体コード

支柱

歩行ベルト

ステップ

ローラーキャップ

ベルト調節ボルト

キャスター

サイズ(使用状態) : W 530 × D 870 × H 945 mm
 サイズ(折りたたみ状態) : W 530 × D 390 × H 945 mm
 歩 行 面 : W 270 × D 750 mm
 質 量 (重 量) : 約 12.5 kg
 傾 斜 角 度 : 約 8° (固定)
 電 源 : 単4乾電池 × 2本
 主 な 材 質 : スチール、ABS (アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合合成樹脂)、PVC (ポリ塩化ビニル)
 生 産 国 : 中 国

●歩行ベルトの継ぎ目(接着面)は、色が異なりますが、異常ではございませんので、あらかじめご了承ください。

必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。
 弊社では床面を保護するエクササイズフロアマット(専用マット)を販売しております。
 お買い上げいただいた販売店または弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

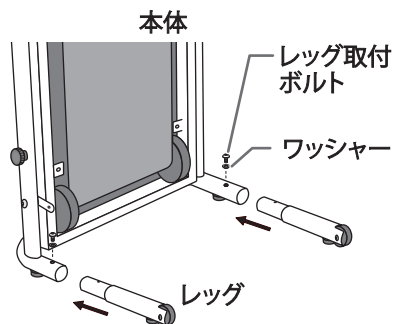
組立手順

床をキズつけたりしないよう、必ず床面を保護するマットなどの上で行ってください。

以下の手順に従い、部品を取り付けます。付属の工具などを使ってしっかり増し締めしてください。

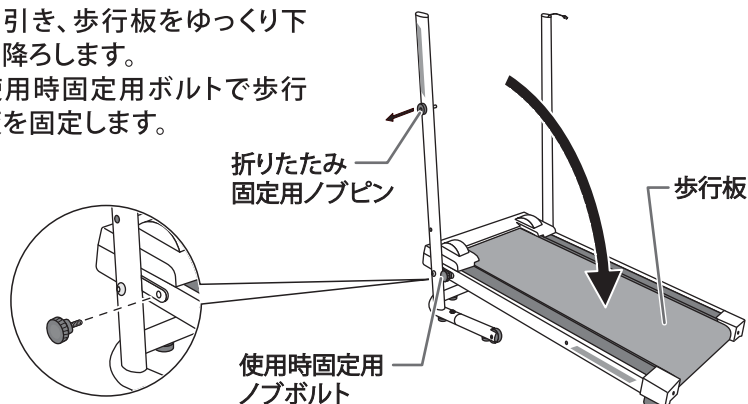
1 レッグを取り付けます

本体に、レッグを差し込み、レッグ取付ボルト+ワッシャー（2組）で固定します。



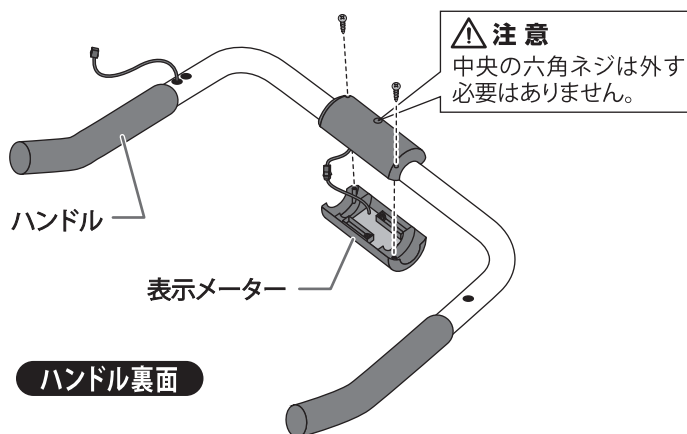
2 歩行版を下に降ろします

- ① 折りたたみ固定用ノブピンを引き、歩行版をゆっくり下に降ろします。
- ② 使用時固定用ボルトで歩行版を固定します。

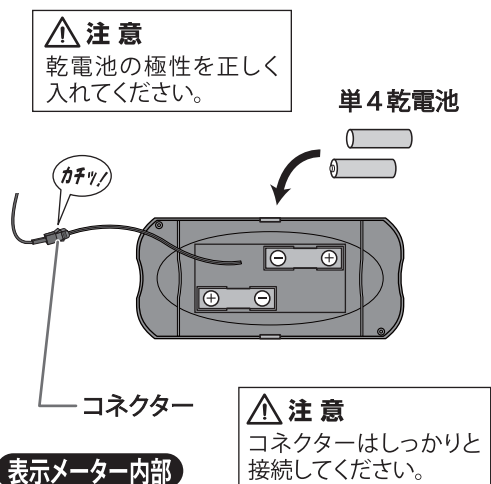


3 表示メーターに乾電池を入れます

- ① 表示メーターの裏側のネジ（2本）を外して、表示メーターを開きます。



- ② 乾電池を入れて表示メーターを元に戻します。

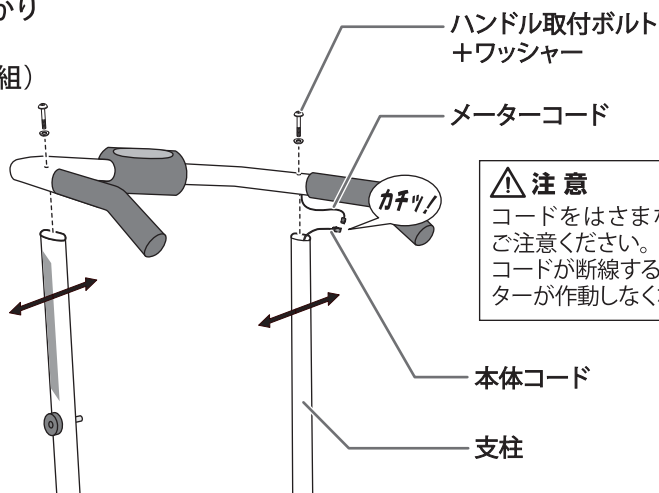


4 ハンドルを取り付けます

- ① メーターコードと本体コードをしっかりとつながぎます。
- ② ハンドル取付ボルト+ワッシャー（2組）でハンドルを固定します。

ポイント!

支柱を少し開げ、ハンドルのネジ穴に合わせてハンドル取付ボルト+ワッシャーで固定してください。



表示メーターの機能

この表示メーターは時間・速度・距離・カロリーを選択式で表示します。

オートスタート 運動を始めると自動的に表示を開始します。

オートパワーオフ 運動を中止してから数分後に自動的に表示が消えます。(電池の消耗を防ぎます。)

表示部

スキャン

数秒ごとに表示を自動切替します。
時間 → 速度 → 距離 → カロリー

時間

分：秒
運動経過時間を表示します。

速度

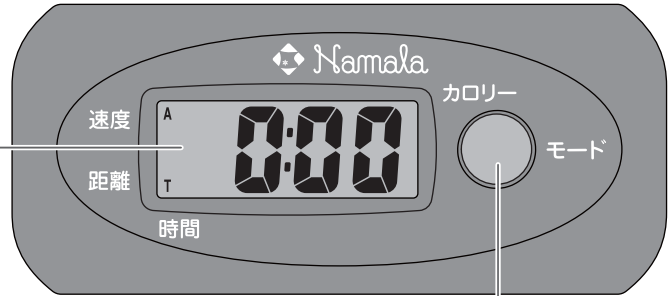
km/h
運動中の速度を表示します。

距離

km
走行距離を表示します。

カロリー

kcal
運動中の消費カロリーを表示します。
注) 同じ運動をしても人によって消費するカロリーは違います。
あくまで一般的な目安としてください。



モードボタン

表示の切り替えに使用します。

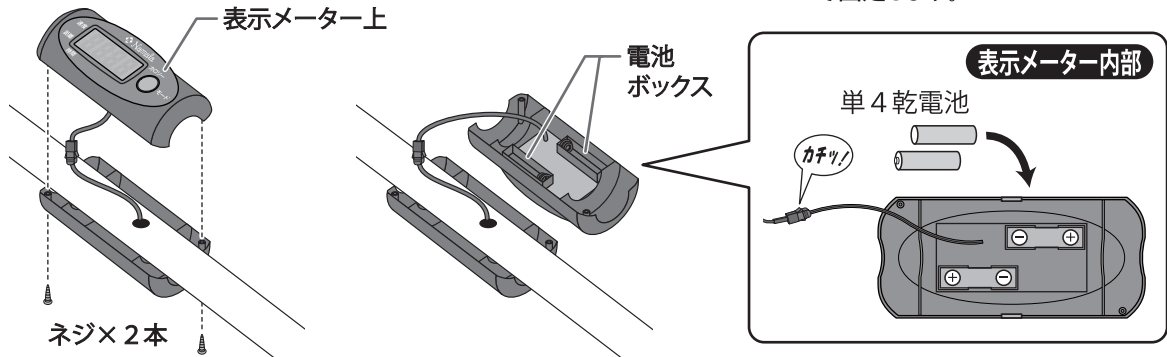
- 表示項目切替
モードボタンを短押しすると、表示項目が切り替わります。
スキャン → 時間 → 速度 → 距離 → カロリー
- リセット
モードボタンを長押し(3秒以上)すると、全ての項目がリセット(0に戻る)されます。

電池交換

この表示メーターは単4乾電池2本を使用します。

表示メーターが正しく作動しなくなったときには、表示メーター裏に入っている乾電池を新しいものに交換してください。

- ① 表示メーター裏のネジ2本を外し、表示メーター上を取り外します。
- ② 表示メーター内部の電池ボックスに新しい乾電池をセットします。
- ③ 配線をはさまないように注意して、表示メーターを閉じ、①のネジ2本で固定します。



▲ 注意

- 電池の極性(+・-)を正しく入れてください。間違えると表示メーターが故障するおそれがあります。
- 乾電池を入れ替える際は古い乾電池を抜いて、しばらく(約10秒)してから新しい電池を入れてください。すぐに入れ替えると異常な数値が表示されることがあります。

※本製品に最初から付いている電池はテスト用のため、新しい電池に比べ容量がわずかしかありません。ご使用前には新しい電池を購入してください。

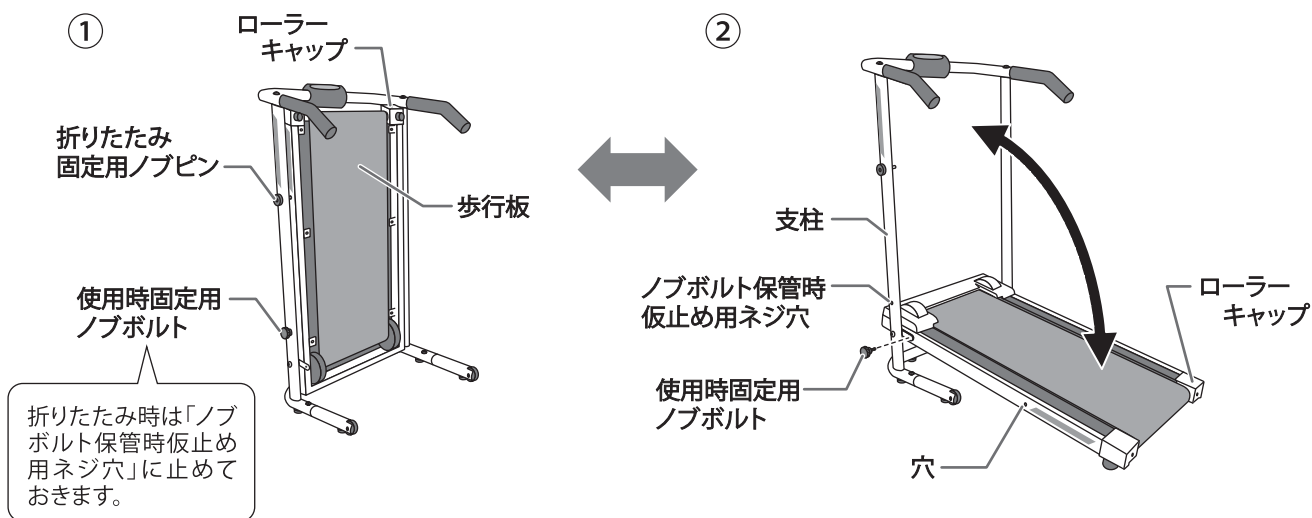
本体の開き方・折りたたみ方法

■本体の開き方：①→②

- ① 片手で歩行板のローラーキャップを持ちながら、支柱上部の折りたたみ固定用ノブピンを引きます。
※歩行板のロックが解除されますので、歩行板のローラーキャップをしっかり持っておいください。
- ② そのまま歩行板をゆっくりと下に降ろし、使用時固定用ノブボルトで歩行板を固定します。

■本体の折りたたみ方法：②→①

- ② 支柱下部の使用時固定用ノブボルトをはずします。歩行板のローラーキャップを持ち、歩行板を上にあげてください。
※歩行板を落とさないように、しっかり持っておいください。
- ① 歩行板を持ち上げたら、支柱上部の折りたたみ固定用ノブピンを歩行板側面の穴に差し込み、ロックします。
★使用時固定用ノブボルトは左支柱側面の「ノブボルト保管時仮止め用ネジ穴」に止めておきます。



⚠ 注意

- 開閉後は、歩行板が確実にロックされていることを確認してください。

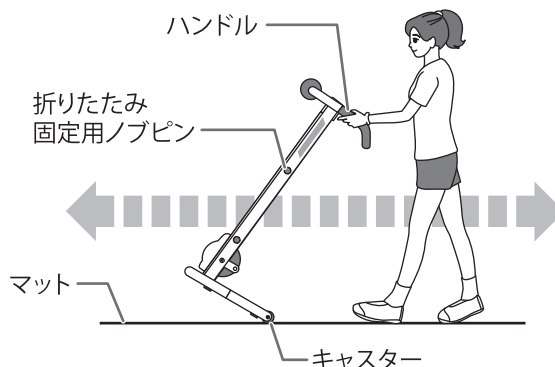
移動方法
本体の開き方・折りたたみ方法

移動方法

本体を折りたたんだ状態で、折りたたみ固定用ノブピンで歩行板が固定されていることを確認してからハンドルを握り、図のように倒して移動してください。

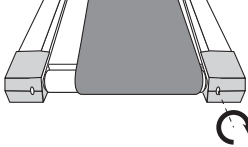
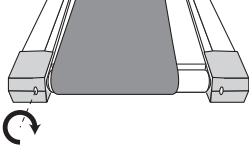
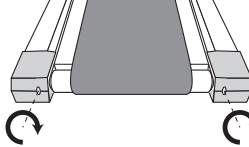
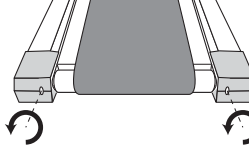
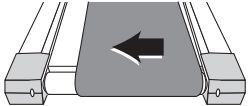
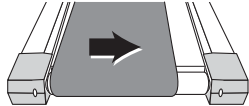
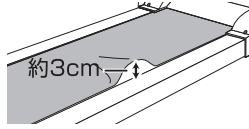
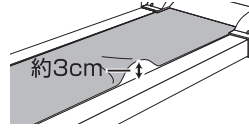
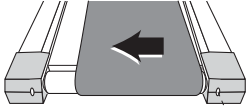
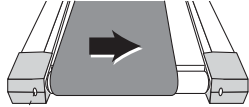
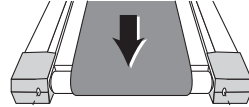

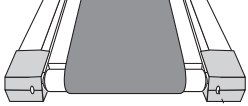

⚠ 注意

移動時、床の材質によってはキャスターによって床面をキズつけます。必ず床面を保護するマットなどを敷き、その上を移動させてください。

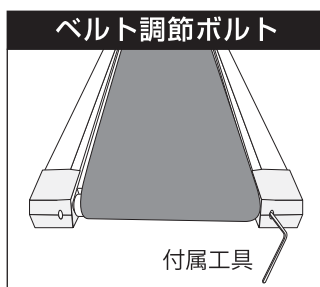


歩行ベルトの調節方法

通常の作動音以外の音が発生した場合、ベルトの片寄りや、ベルトの縁が擦れている場合があります。また、使用中に急減速などを感じられた場合は、ベルトがたるんでいることが考えられます。その時は下図のように本体後方にあるベルト調節ボルトを付属工具で回して、ベルトの片寄りや張りを調節してください。

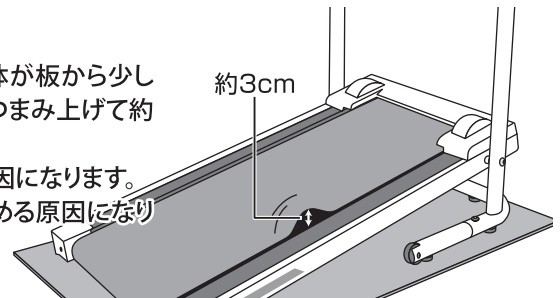
ベルトが右に寄る場合	ベルトが左に寄る場合	ベルトがたるんでいる場合	ベルトが張り過ぎている場合
①右側の調節ボルトを付属工具で時計回りに45°締めます。	①左側の調節ボルトを付属工具で時計回りに45°締めます。	①左右の調節ボルトを付属工具で均等に時計回りに45°締めます。	①左右の調節ボルトを付属工具で均等に反時計回りに45°緩めます。
			
②ベルトを回すと、ベルトは左へ寄っていきます。	②ベルトを回すと、ベルトは右へ寄っていきます。	②調節後はベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程をつまみ上げ約3cm程度持ち上げるか確認してください。	②調節後はベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程をつまみ上げ約3cm程度持ち上げるか確認してください。
			
③ベルトを回しても、ベルトが中央へ寄らない時は、さらに時計回りに45°締めてください。	③ベルトを回しても、ベルトが中央へ寄らない時は、さらに時計回りに45°締めてください。	③それでもベルトがたるんでいる時はさらに均等に時計回りに45°締め、ベルトの張りを確認してください。	③それでもベルトが張り過ぎている時はさらに均等に反時計回りに45°緩め、ベルトの張りを確認してください。
			
中央へ寄らない場合はこの作業を繰り返します。	中央へ寄らない場合はこの作業を繰り返します。	適度な状態になるまでこの作業を繰り返します。	適度な状態になるまでこの作業を繰り返します。
④ベルトが中央付近へ戻ってきたら、調節ボルトを反時計回りに少し緩めます。	④ベルトが中央付近へ戻ってきたら、調節ボルトを反時計回りに少し緩めます。	<p>ベルトの調整後は試運転を行い、ベルトが安定している状態を確認してください。ベルトが片寄る場合には、再度ベルトの調節を手順①から行ってください。</p>	
			
※調節ボルトを緩めないでベルトは左側へ片寄ってしまいます。	※調節ボルトを緩めないでベルトは右側へ片寄ってしまいます。		

歩行ベルトの調節方法



警告

適度なベルトの張り具合は、ベルト全体が板から少し浮いた状態で、ベルトの中ほどの端をつまみ上げて約3cm程度持ち上がる程度です。ベルトのたるみは、スリップや転倒の原因になります。また、張り過ぎても、ベルトの寿命を縮める原因になりますのでご注意ください。

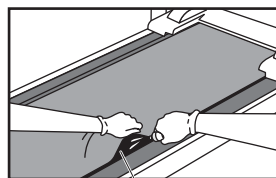


シリコンオイルの塗布について

- ① 歩行ベルト下のデッキ表面の摩擦を取り除くために、シリコンオイルを塗布してください。

●シリコンオイルの塗布方法

歩行ベルトを少し持ち上げ、シリコンオイルをベルト下のデッキ面に塗布します。(左右それぞれから行ってください)



その後、歩行ベルトを手や足で押さえながら回転させて、歩行ベルト下のデッキ面全体にシリコンオイルを塗り拡げてください。

歩行ベルト



- ② 再度、ベルトを回し、ベルトの回転(滑り)が改善されていることをご確認ください。

スムーズに回ればOK



※シリコンオイルは、お近くのホームセンターなどで市販されています。弊社でもシリコンオイルの取り扱いをしていますので、詳しくは弊社カスタマーサービス課までご相談ください。

お手入れ方法・故障かな?と思う前に

お手入れ方法

長期にわたりご使用いただくため、定期的にお手入れください。

■ 本体：汚れが落ちない場合、中性洗剤を薄めて拭きとってください。

▲ 注意 歩行ベルト下のデッキ表面には、特殊な加工が施されていますので、絶対に洗剤など使用しないでください。

■ 故障かな?と思う前に 下記の項目を一度チェックしてください。

症状	チェック箇所
●歩行ベルトが片寄る場合	→ ○本製品の設置場所が水平な場所か確認してください。 ○歩行ベルトの調節をしてください。(P9「歩行ベルトの調節方法」参照)
●歩行ベルトがスリップする場合 (スムーズに回らない場合) スリップや急減速が感じられる場合	→ ○歩行ベルトの調節をしてください。(P9「歩行ベルトの調節方法」参照) ○歩行ベルト下のデッキ表面にシリコンオイルを塗布してください。 (P9「シリコンオイルの塗布について」参照) ※シリコンオイルはお近くのホームセンターなどで市販されています。
●異音がする場合	→ ○各部のネジの緩みを確認してください。 ○歩行ベルトの片寄りを確認してください。(P9「歩行ベルトの調節方法」参照)
●表示メーターが作動しない 正常な表示が出ない場合	→ ○乾電池の+-をご確認ください。 ○P6「組立手順3・4」のコードの接続部をもう一度ご確認ください。 ○表示メーターの乾電池を抜き、10秒以上たたってから入れ直してください。
●ベルトの周囲に摩耗粉が 飛び散る場合	→ ○運動靴の靴底が削れていませんか? 通常でも少なからず靴底は削れます。大量に摩耗粉が飛び散る場合は、歩き方を見直してください。

上記チェックを行っても直らない場合、またはその他の状況が発生した場合には、お手数ですが弊社カスタマーサービス課までお電話又はFAXでその状況を伝えてください。その際、上記以外の確認ポイントを説明させて頂く場合がありますがご協力の程お願いします。

歩行ベルトは消耗品です

歩行ベルトの交換時期の目安は使用頻度により異なりますが、約1年半から2年です。

次のような場合には、歩行ベルトを交換してください。

- 歩行ベルトが一部でも破けてきた場合。
 - P9「歩行ベルトの調節方法」記載のベルト調節を行っても、ベルトの片寄りやたるみが改善されない場合。
 - P9「シリコンオイルの塗布について」記載の確認作業で、シリコンオイルを塗布しても改善されない場合。
- 歩行ベルトの交換につきましては、販売店手または弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

お問い合わせは カスタマーサービス課  0120-30-4515

(AM10:00~PM4:00 但し、PM12:00~1:00及び土・日・祝祭日を除く)まで

お手入れ方法
故障かな?と思う前に

総販売元

株式会社ナニワ

〒003-8639

北海道札幌市白石区流通センター1丁目8番1号

製造販売元

 **アルインコ株式会社** フィットネス事業部
カスタマーサービス課

大阪府高槻市三島江1-1-1

フリーダイヤル  0120-30-4515

(AM10:00~PM4:00 但しPM12:00~1:00及び土・日・祝祭日を除く)

上記以外受付FAX:072-678-6410

※故障や異常が発生した場合、まずは本書P10「故障かな?と思う前に」をご確認ください。